

浮さん橋の整備によって 屋久島来訪者の安全を守る

みやのうら
file04 **宮之浦港**

対象施設 宮之浦地区浮さん橋
供用 平成15年

屋久島宮之浦港には、鹿児島港と種子島西之表港を結ぶ高速船が就航しており、高速船利用者が潮位によらず安全に乗降可能な浮さん橋を整備し、平成15年8月から供用開始した。

世界自然遺産に登録されている屋久島には、多くの観光客が訪れ、宮之浦港における高速船利用者は年間約20万人に上のぼり、浮さん橋の整備により、安全性と利便性の向上が図られている。



第2部
個別港湾事例

整備前（岸壁使用）



トラップを利用した乗降



整備後



連絡橋を利用した乗降